

医療法人社団 東北福祉会 介護老人保健施設 せんだんの丘

専門職として介護職が実践する排泄ケア

～積極的なおむつ新商品の検討がもたらした好循環～

> 課題

職員の業務負担を増やさないよう、より効果的なケアでご利用者の生活改善、在宅復帰に結び付ける工夫をどのように実現するか？



排泄は生活の質に直結する
在宅復帰に向けての重要な因子

今回は…

新たなおむつ類を
導入し、チャレンジ！



40種類以上ものおむつ類を使い分け

下衣操作に課題がある事例



男性 70代

【経過と課題】

- ・要介護2
- ・左片麻痺
- ・車椅子自操可能
- ・日中トイレ使用見守り
- ・目標は在宅復帰

- ・下衣操作時にバランスを崩しやすい
- ・焦ると動作不安定となる
- ・時に間に合わず下衣を汚す
- ・発汗が多く、紙パンツ内がムレやすい
- ・掻痒感、掻き傷が散見
- ・尿汚染の不安から紙パンツを希望



スマートイン
パンツ

ムレをおさえ、上げ下げしやすい、綿パンツへの移行のステップとして、スマートインを活用！

- ・通気性が向上し、掻痒感の軽減。
- ・下衣操作がスムーズになり、ストレスの軽減。
- ・リハビリにも積極的に。

拘縮が強く、褥瘡リスクが高い事例



女性 90代

【経過と課題】

- ・要介護5
- ・ADL全介助
- ・意思疎通が困難
- ・四肢拘縮が顕著
- ・目標は在宅復帰

- ・発汗が多く、おむつ内がムレやすい
- ・全身状態が低下、褥瘡リスク
- ・拘縮によるおむつ装着のしづらさ
- ・おむつ交換時、脱臼・骨折の可能性
- ・体位によって呼吸苦を感じる



スマートフィット
テープ止め

通気性を損なわず、おむつ自体が伸縮するのであてやすい、スマートフィットを活用！

- ・股関節の隙間におむつを通しやすく、装着がスムーズ。
- ・装着時間の短縮により、ご利用者の苦痛や負担を軽減。
- ・湿潤を軽減し、スキントラブルを回避。

INTERVIEW 発表後のインタビュー



事例でご紹介いただいたご利用者様はその後、いかがですか？

「70代の男性は、綿パンツへの移行に向けて今もリハビリを続けています。スマートインにしたことではきやすく、ムレもなくなってストレスが減ったようです。リハビリも積極的に取り組まれています。90代の女性については、スマートフィットで職員がおむつをあてやすくなり、装着がスムーズになったことで、ご本人の負担も減ったように感じています。スマートラインで職員にとっても排泄ケアにゆとりができたように思います」